

令和4年度「東海村広域避難訓練」の

実施概要・検証概要について

(東海第二地域原子力防災協議会・第12回作業部会)

東海村村民生活部防災原子力安全課

原子力災害対策重点区域に応じた計画等

計画等	原子力事業所	原子力発施設	原子力災害対策重点区域の範囲	訓練の実施状況
広域避難計画（案）	日本原子力発電(株)	東海第二発電所 (発電用原子炉)	PAZ：約 5 km UPZ：約 30 km	H29, H30, R1, R4
屋内退避及び避難誘導に関する基本方針	原子力科学研究所	JRR-3 (試験研究炉)	UPZ：約 5 km	R3
		JRR-4 (試験研究炉)	UPZ：約 500 m	
	核燃料サイクル工学研究所	東海再処理施設 (再処理施設)	UPZ：約 5 km	
	原子燃料工業(株) 東海事業所	加工施設	UPZ：約 500 m	
	三菱原子燃料(株)	加工施設	UPZ：約 1 km	

✓ 令和4年度東海村広域避難訓練の 実施概要

令和4年度東海村広域避難訓練の
検証概要(中間)

1. 令和4年度広域避難訓練の参加者

避難者	移動手段	人数	台数
地域住民	バス	127人	大型バス 1台 中型バス 6台 マイクロバス 1台
	自家用車	59人	乗用車 27台
要配慮者 (在宅)	福祉車両・バス ※1	2人	福祉車両 1台
	福祉車両	4人 (1名が家族付き添い)	福祉車両 3台
要配慮者 (グループホーム)	施設所有の車両	10人 (スタッフ込)	乗用車 2台
児童 (白方小学校6年生)	バス	77人	大型バス 1台 中型バス 2台
保護者	自家用車	6人	乗用車 4台
参加者合計		285人 ※2	

※1 座位保持が可能な要配慮者は、一時集合場所までの参集支援を経て、バスにより避難を実施。

※2 避難者のほか、村職員約100人、訓練協力機関約100人が参加。

2. 令和4年度広域避難訓練の実施概要

- **災害対策本部設置・運営訓練** … 職員を非常招集して災害対策本部を立ち上げ、災害対策本部会議を開催。訓練内容は、原子力事業所からの通報連絡、国からの要請・指示の確認、日本原子力発電(株)からのプラント状況説明、住民広報文の作成、避難先自治体の通信連絡等。



- **住民避難活動訓練**

- ① **在宅の避難行動要支援者、グループホーム入所者の避難** … 「施設敷地緊急事態」に至った想定の下、バス、福祉車両、施設所有の車両等により避難を実施。
- ② **一般住民の避難** … 「全面緊急事態」に至った想定の下、自家用車又は一時集合場所に配車したバスにより避難を実施。
- ③ **児童・保護者の避難** … 「全面緊急事態」に至った想定の下、児童は学校に配車したバス、保護者は自家用車により避難を実施。



※ 登校中の児童は、「警戒事態」の段階で避難前に保護者に引き渡しを行うことが原則。

- **安定ヨウ素剤緊急配布訓練** … 安定ヨウ素剤の事前配布を受けていない避難者に対し、一時集合場所で安定ヨウ素剤の緊急配布を実施。

※ 安定ヨウ素剤は、薬局での受取り又は定期的な配布会の開催により、事前に配布している。



- **現地災害対策本部設置・運営訓練** … 取手市藤代庁舎に I P 無線機，衛星携帯電話，パソコン等を搬入し，現地災害対策本部を設置。避難所と通信連絡を行い避難所情報を一元化。集約された情報を基に「現地災害対策本部会議」を開催。



● 避難所の設置運営訓練

- ① 避難者の受付 … 守谷市職員，茨城県職員による避難者の誘導・受付を実施。新型コロナウイルス感染症対策として，検温，手指消毒の案内，健康状態の確認等を実施。



- ② 児童の保護者への引き渡し … 避難元小学校から持参した「緊急時児童・生徒引き渡しカード」の記載内容により，遅れて避難所に到着した保護者を確認した上で，児童の引き渡しを実施。



- ③ 避難所運営会議 … 避難所の施設管理者，避難者代表役の自治会長，女性を含む避難者，村職員等が参加する「避難所運営会議」を開催。会議終了後，自治会長から避難者に対して暫定的な避難所のルールを説明。



- ④ 段ボールベッドの設営 … 村が協定を締結する「東京コンテナ工業(株)」から，段ボールベッドの提供を受けた想定の下，避難した小学生と協力して段ボールベッドの設営を実施。



令和4年度東海村広域避難訓練の 実施概要

- ✓ 令和4年度東海村広域避難訓練の
検証概要(中間)